

病診 連

携 NEWS

052-652-7954

地域医療
支援センター

2025年
4月

地域医療をもっと身近に

地域医療支援センター刷新

地域医療機関の皆様

日頃よりご支援いただき、ありがとうございます。名古屋掖済会病院は、医療機関や福祉関連施設の皆様と連携し患者様・ご家族が安心して満足して医療を受けられるよう努めてまいりました。しかし、さらなる連携強化と業務の効率化、迅速性を目指し、令和7年1月末に「地域医療支援センター」内の連携組織を再編しました。

正面玄関右側に窓口を設置し、患者様や医療関係者の皆様が訪れやすい開かれたセンターといたします。組織構成を見直し、「地域連携」「患者相談」「入退院支援」をセンター内の部門としました。また、地域医療機関との関係を強化する「渉外室」を新設し、紹介患者様の診療状況をリアルタイムで把握できる「エキサイネット」の改善や診療情報提供書の御返事をより迅速かつ確実にするためのシステム変更を行う「連携システム推進室」も設けました。がん相談や就労支援など、患者様に寄り添うサービスも充実させています。

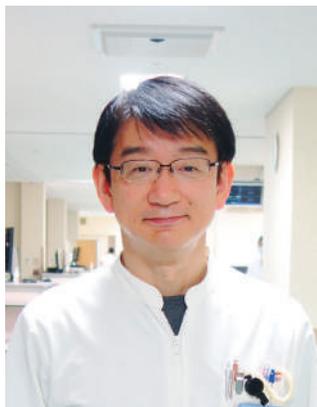
インターネット予約システム『C@RNA connect』のPCやMRIに加え、上部消化

管内視鏡の予約も可能にし診察予約については電話だけでなくWEB予約枠を拡張し利便性を向上させます。

クラウドファンディングで購入した救急車は、緊急出動だけでなく、連携病院への搬送にも活用しています。

超高齢化社会において、地域医療の役割はますます重要です。ご紹介いただいた患者様については病状が安定次第、元の診療所にお戻りする意識を徹底し、地域全体で患者様を診る体制を促進いたします。

今後も診療所や施設、病院との協力を強化し、地域全体の健康増進に努めてまいります。名古屋掖済会病院を引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



地域医療支援センター
センター長 島 浩一郎

TOPICS 01

インターネット予約
放射線科OPEN!

放射線科

月	10:00
火	9:00
水	11:00
木	10:00
金	9:30

ご利用、
お待ちしております！



TOPICS 02

皮膚科完全予約制

皮膚科は2025年4月より完全予約制となります

紹介状をお持ちの場合でも、事前予約が必要となります。

予約が無い場合、別日に予約を取らせて頂き、再度ご来院が必要となります。

皆さまのご理解・ご協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。



2025年
4月

連携強化で実現する質の高いがん医療 がん診療支援センター

名古屋救済会病院では、いままでのがん診療体制をみなおし、2025年4月より「**がん診療支援センター**」として新たな体制を設立いたしました。

これまで当院は総合医療を基盤とし、様々な緊急治療を必要とされるニーズに対応するため、救急医療や災害医療に注力してまいりました。昨今日本の人口構造変化に伴い、当地域においても年齢変化に伴った疾患が多くなってきました。特に「がん」においては今後ますます増加することが予想され、生活と共に治療を両立して生きていくことが必要となります。そのため様々な視点や価値観、診療の最適な提供を行う必要性の高さを強く感じております。このような状況を踏まえ、当院では地域の皆様のお声にお応えできるよう、院内のがん診療体制をより最適に、強固にするべく再編いたしました。複数の専門部署を集約し、病院全体で患者様を包括的に支える体制を整備したことで、より質の高いがん医療の提供が可能となっております。



当センターでは、日進月歩のがん医療に対応すべく、ロボット支援手術や遺伝子パネル検査による個別化医療、高度な薬物療法・放射線治療などを導入。名古屋大学や愛知県がんセンターとの連携により、最先端の医療技術を活かした治療を行っています。

また、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士・臨床心理士・医療ソーシャルワーカーなど、多職種が連携するチーム医療体制を構築し、治療はもちろん、療養生活におけるあらゆる側面まできめ細かく支援しております。患者様お一人おひとりの価値観や生活背景に寄り添い、オーダーメイドのサポートプランを策定できるのが当センターの強みです。

さらに、緩和ケアにも力を入れており、疼痛管理や心理的支援、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の推進など、病期を問わず患者様とご家族の心身のサポートにも注力しております。

連携医療機関の皆様には、患者様の迅速な受け入れと情報共有を通じ、地域全体でがん医療の質向上を目指してまいります。

と考えております。がん診療は長い道のりです。地域内でいかに情報を共有し、連携を深めるかが大きな課題です。

その一環として、今年度より「**がん地域連携バス**」が本格稼働しました。加えて、定期的な症例検討会や講演会・交流会を開催し、診療方針の共有と情報交換の場も提供しています。こうした皆様との話し合いの機会を多く持つことで、より近く当院と地域の垣根を越えた顔のみえる関係性を作りあげていきたいと考えています。

今後、地域の皆様にとって「**信頼されるがん診療の拠点**」となるべく、全力で取り組んでまいります。がん診療に関するご相談やご紹介等がございましたら、どうぞお気軽に「**がん診療支援センター**」までご連絡ください。



がん診療支援センター
センター長 加藤 祐一郎